

令和5年度 岐阜県生涯学習・社会教育総合推進研修会 開催概要

子どもを核とした地域づくり

～地域における社会教育士の役割～

1 日 時

令和5年11月22日(水) 14:00～16:00 オンライン開催

2 プログラム

(1) 講話「社会教育士(主事)の役割と今後の展望～地域づくり型生涯学習の推進に向けて～」

岐阜大学地域協学センター 助教/ぎふ地域学校協働活動センター センター員 後藤 誠一 氏

(2) 実践発表「地域づくり型生涯学習実践事例紹介～社会教育士の視点から～」

大八まちづくり協議会 山本 真紀 氏

社会教育士(社会教育主事任用資格)取得のメリット

- **多様な事柄を学ぶ**ことができる
→社会教育・生涯学習の基礎基本、学校と地域の連携・協働
地域づくり・まちづくり、企業・NPO等の人材育成、地域福祉など
- 社会教育・生涯学習の業務を担う人々と**つながり**ができる
→今後の仕事や生活に活かせる
- 履歴書の資格欄や名刺に書くことができる
→社会教育法等の**法令に基づく公的な称号・資格**



社会教育士
出典「社会教育士ロゴ(文部科学省ウェブサイト)」(<https://www.mext.go.jp/main/01159.html>)
2020年11月7日掲載



後藤 誠一(岐阜大学)

居場所づくり まちカフェ

まち協本部企画 年4回
コミュニティ委員 月2回

↓
応援事業 資金・場所・広報

まちカフェ運営委員 毎週土曜



山本真紀 大八まちづくり協議会

3 出席者

市町村職員、社会教育委員、公民館・生涯学習施設職員、学校関係者、地域団体、NPO・ボランティア団体関係者、生涯学習コーディネーター、コミュニティ診断士など、幅広い分野の担当者103名に参加いただきました。

4 参加者の感想から

- ・社会教育士の役割や期待される活動について知ることができた。地域を明るくするために、社会教育士は大切なものであると感じた。
- ・今まで社会教育士の存在を知らなかった。活動の幅を広げるために、今後も継続して学んでいきたい。
- ・社会教育士は「仕掛け人」「つなぎ師」「分析家」であるという話が印象的であった。いろいろな主体とつながることは大切であると思った。
- ・公的機関の職員だけでなく、地域住民の方が積極的に社会教育士を取得していくことで、より地域を巻き込んだ活動ができると思う。
- ・地域づくりは人づくりであると強く感じた。今できることをいろいろな立場の方と相談しながら進めたいと思った。
- ・企業と社会教育士の関わりについて、今後期待したい。